



萩原 世也 教授が日本計算力学連合より
The JACM Computational Mechanics Award を受賞

【概要】

機械工学部門の萩原 世也 教授が、日本計算力学連合（Japan Association for Computational Mechanics; JACM）より The JACM Computational Mechanics Award を受賞しました。本受賞は、萩原教授の計算力学分野における特に顕著な研究業績と国際貢献が評価されたものです。

【本文】

機械工学部門の萩原 世也 教授が、日本計算力学連合（Japan Association for Computational Mechanics; JACM）より The JACM Computational Mechanics Award を受賞しました。この賞は、計算力学分野で顕著な研究業績と JACM への貢献および国際計算力学連合（International Association for Computational Mechanics; IACM）が主催する国際会議 WCCM（World Congress on Computational Mechanics）および関連国際会議に貢献し、計算力学分野で功績を残した研究者に対して、毎年 3 名以内を選定して贈呈されるものです。

萩原教授は、これまでに有限要素法（Finite Element Method）を活用して様々な対象の非線形解析や破壊力学解析、また有限要素法と異なりメッシュを持たないメッシュフリー法の一つであるエレメントフリーガラキン法（Element-free Galerkin Method）および粒子法（Particle Methods）に関する研究を行ってきました。今回、これらの功績が高く評価され、受賞に至ったものです。

授賞式は、2022 年 9 月 17 日に東京で開催された JACM 総会にて執り行われました。

※日本計算力学連合 JACM

<https://ja-cm.org/index-j.html>

※日本計算力学連合 JACM 賞受賞者一覧：

<https://ja-cm.org/Japanese/Award/past.html>

（近日掲載予定）



授与された賞状